

授業科目

基礎臨地実習（臨地）

担当教員名 齋藤 トシ子、伊藤 直子	対象学年	1	対象学科	健康
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	45

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	○	◎	◎	○

授業の概要

PBLチュートリアル教育や保健・医療・福祉現場等の見学研修などを通し、「課題発見力と問題解決能力」「良好な人間関係やコミュニケーションをとる力」「食をとおして人々の健康と幸せに寄与したいと思う意欲」「管理栄養士・栄養士として専門的な知識や技術を向上させたいと思う態度」などの基礎力を高める。

授業の目的

良好な人間関係を築き、病院や施設で管理栄養士がどのような活動をしているのかを把握し、専門職としての自覚を持つことを目的とする。

学習目標

1. 周りの人に配慮し、良好な人間関係を築くための留意点を考える。
2. 病院、社会福祉施設等には、どのような人たちがいて、どのような健康課題を抱えている人が多いのかを把握する。
3. 病院、社会福祉施設等の対象者は、どのような食事をしている人が多いのかを把握する。
4. 保健・医療・福祉現場における管理栄養士・栄養士の主な活動を把握する。
5. 上記の内容を踏まえ、専門職としての使命、修得すべき資質・知識・技術を考え、カリキュラムとの関連性を把握する。
6. 自己の課題を明確にし、目標を設定することができる。

授業計画

授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
課題研究（周りに配慮し、良好な人間関係を築くための留意点を考え発表する）0.5日	演習（PBL）	齋藤 トシ子 伊藤直子 他
病院、福祉施設などの見学実習（1～2人1グループ）4日間	見学研修	齋藤 トシ子 伊藤直子 他
専門職の使命、修得すべき資質・知識・技術、カリキュラムとの関連性、今後の目標などを考え、発表する 0.5日	演習（PBL）	齋藤 トシ子 伊藤直子 他

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料						

評価方法

レポート

履修上の留意点

本実習は、2週間の集中実習になります。積極的・意欲的に管理栄養士の業務を見学し、管理栄養士に必要な知識や技能を考えてください。

オフィスアワー・連絡先

齋藤トシ子

授業、会議等のない時間（時間を要する用件の場合は、事前にメール連絡をお願いしたい）

研究室：F棟205、メール：saito@nuhw.ac.jp

伊藤直子

特にオフィスアワーは設けない。必要時に口頭またはメールにて連絡後、来室のこと。

研究室：G棟302c メール：nao-ito@nuhw.ac.jp